

創薬開発を“発見”から“設計”へ

2026. 05. START

千葉大学発
スタートアップ

アブクラフト株式会社

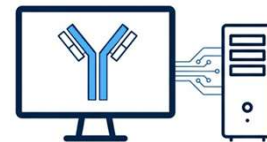
偶然ではなく、論理に裏打ちされた分子構造を創出し、
人々の健康と豊かな未来に貢献します。

私たちは、千葉大学 大学院薬学研究院 理論創薬研究室(星野忠次 准教授)で生まれた「計算科学による画期的な医薬品設計技術」を社会実装するため、誕生しました。これまで「偶然」に頼る部分が多かった創薬プロセスを、理論とAIを用いた「設計」主導へと変革します。

そして、未だ解決策のない疾患への挑戦を続けています。特に、AMR(薬剤耐性菌)、がん、アルツハイマー病、自己免疫疾患など高度な分子設計が求められる領域において、私たちの技術は真価を発揮します。

現在、これらの領域で画期的な創薬、抗体医薬の開発を目指す大学や研究機関の皆様、ならびに製薬企業の皆様との共同研究・パートナーシップを広く募集しております。

独自プログラムを用いた 計算科学によるモノクローナル抗体の設計サービス



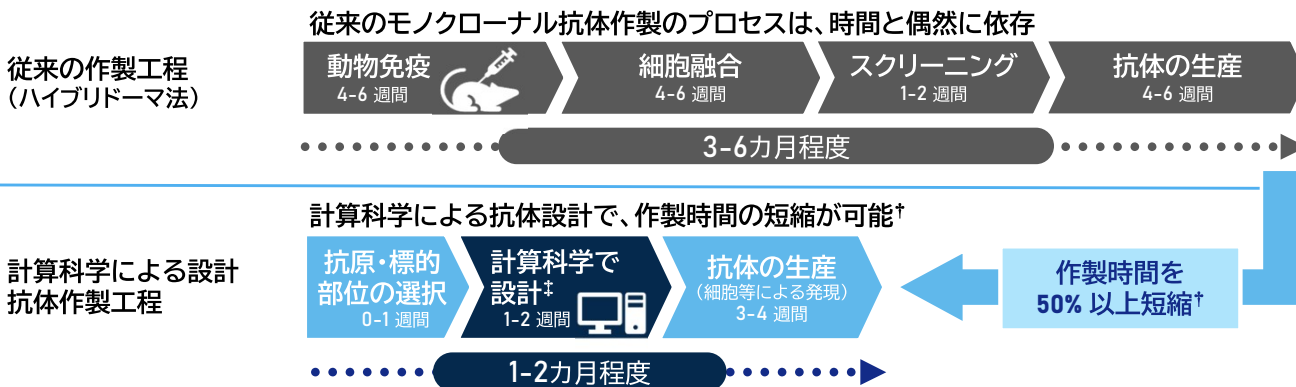
大規模計算機と生成AIを活用し、標的とする抗原の立体構造に最適な結合抗体を予測します。独自に開発した抗体医薬設計プログラム*で抗体分子を設計するので、ヒトや動物に頼らずに、結合親和性に優れたモノクローナル抗体の作製が可能です。既存抗体の抗原親和性向上などを目的とした抗体の再設計にも対応します。

*千葉大学大学院薬学研究院 星野忠次 准教授が独自に開発した抗体医薬設計プログラム

特長

- 作製時間の短縮 | 従来の作製時間 3-6カ月を 1カ月程度に短縮
- 動物実験が不要 | ヒトや動物に頼らずにモノクローナル抗体を作製
- 狙った標的部位の抗体を作出 | エピトープ標的部位を自由に選択

■ 従来のモノクローナル抗体の作製法と当社の計算科学による抗体作製のプロセスと時間の比較



† 一般的なモノクローナル抗体の作製法(ハイブリドーマ法)と比較し、作製時間を約50%短縮することが可能です。作製条件等により変動するため、詳細はお問い合わせください。

‡ 抗体設計のご相談、ご発注に際しては、お客様のご要望に応じて、秘密保持契約(NDA)および業務委託契約を締結いたします。

‡ 弊社が提供する抗体配列情報を用いて臨床試験や商業利用を検討される場合は、別途ライセンス契約が必要となります。

お問い合わせ

abcraft@ab-craft.com

弊社のサービス内容や抗体設計のご相談など、お気軽にお問い合わせください。

会社名	アブクラフト株式会社
設立日	2026年 5月 18日
所在地	千葉県千葉市中央区中央2丁目5-1 千葉中央ツインビル2号館 7階
資本金	¥9,900,000
事業内容	<p>大規模計算機と生成AIによる医薬品等の設計、分析、受託製造サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 抗体医薬設計プログラムを活用したモノクローナル抗体の設計および提供に関する事業 ● 抗体設計に係る受託研究およびコンサルティング業務 ● 既存抗体の結合親和性、分子特性の改変および最適化に関する研究開発並びにその成果の提供 ● 新規抗体および医薬品等に関する研究開発、共同研究並びに技術提携 ● 臨床検査、感染症検査および個別化医療を目的とした抗体設計・デザインに関するサービスの提供

従来の“偶然できた抗体”ではなく、
私たちは“設計した抗体”を提供します。

From DISCOVERY to DESIGN

Engineering the Future of Antibody Therapeutics via In silico approach.

本資料の記載内容は制作時点のものです。実際のサービス内容とは異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
弊社のサービスは、研究用途のみを対象としています。治療、診断目的およびその手続上での使用はできません。
For research use only. Not for use in diagnostic procedures.

B01-2605_r2.0

アブクラフト株式会社

〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央2丁目5-1 千葉中央ツインビル2号館
e-mail | abcraft@ab-craft.com

AbCraft Inc.
ab-craft.com